

東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和5年11月24日（金）No 29 発行
文責：松本 卓也

なんのために学ぶのか ～学ぶことは楽しいこと～

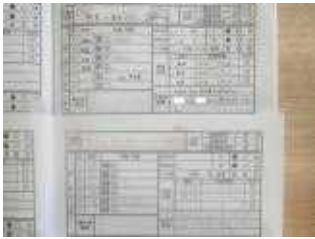
後期中間考査を終えての子どもたちの感想です。

- ・ 前は苦手な教科の勉強があまりできず、教科のバランスが偏ってしまったので、今回の定期考査ではバランスのよい勉強ができたのでよかったです。（1年）
- ・ 今日のテストではいつもより時間がなく、見直しが1回もできない教科がありました。悔しいです。（2年）
- ・ 今週は寝不足でした。理科が一番できたと思います。社会は特に・・・難しかったです。（3年）



子どもたちの頑張りを見守っていた担任の先生方からの感想やアドバイスです。

- ・ 家庭学習が習慣化しつつあること、授業において課題に自ら取り組めるようになったことが結果として出始めました。頑張ったことが証明されています。（1年担任）
- ・ これまでは苦手な教科は後回しにする傾向がありました。今回のテストでは、課題を早く終わらせて自分の勉強をしている人が多かったです。（2年担任）
- ・ 計画を立てて、それを実行した人とできなかった人の差が大きく、結果にそれが現れています。日頃から立てた計画を実践するよう心掛けてください。（3年担任）



toyo ステージタイム（家庭学習計画）



朝自習



toyo 寺子屋（全員学習会）



テスト返却

フリージャーナリストとして活躍されている池上彰氏は著書「なんのために学ぶのか」で、「高校時代は『なんで、こんな勉強するんだろう？』と書いていたのですが、社会人になり、いろんなところへ取材に行くなかで、思わぬ形で学んだ知識が蘇る。今すぐに役立つものではありませんが、いつか意外なところで役に立つかもしれない。頭の中にバラバラに点在している知識が、あるときつながって意味を持つてくる。そんなワクワクする体験を味わうことができるように、いまから学んで損をすることはないと、私自身の体験からも断言できます。」と述べています。さらに、「興味を持つことが勉強の入口です。『あっ、これはおもしろいな』と思えるものをうまく見つけることができれば、自発的に勉強を始めます。」とも述べています。学びとは、決して人から盗まれることのない財産です。勉強が好きではない人も、まず興味を持つものから学び始めてみませんか？

命を守るために ～不審者対応避難訓練～

16日（木）5時間目に不審者対応の避難訓練を実施しました。子どもたちの命を守るために的確に状況を判断し、速やかに安全な場所に避難する（させる）ことが目的です。訓練後に、担当のY教諭から不審者は見た目では判断がつかないことが多いため、「しつこく話しかけてくる」「じっと見つめてくる」「後ろをついてくる」等、相手の動きに注意することや、不審者と遭遇したときどう対応したらよいか？等の話がありました。自分たちの命を守る行動をいつでもできるようにお互いに心がけていきましょう。



東陽中の未来を託す ～生徒会役員選挙～

20日（月）放課後、第1回選挙管理委員会が開催されました。選挙管理委員長、副委員長選出（すでに自分たちで決めていました！）の後、今週24日（金）の公示に向け、規約の確認や選挙に関する用具等の準備について打ち合わせを行っていました。令和6年（2024年）の東陽中を導くリーダーを選ぶ選挙です。全校生徒という大きな集団で話し合いを行い、合意形成を図って実践していく・・・自治活動を主体的に経験できる絶好の機会です。（まさに“自律貢献”です！！）多くの子どもの積極的な立候補を願っています。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）